

SCHOOL OF SCIENCE, THE UNIVERSITY OF TOKYO

The Rigakubu News

理学部ニュース

東京大学 **03** 月号 2023

トピックス

菅 裕明 教授の
2023年ウルフ賞
化学部門受賞が
発表されました

理學の研究者図鑑
松井 千尋

理学エッセイ
東大の無形文化財!?

1+1から∞の理学

化学合成×生物合成で拓く次世代ものづくり

理学のススメ
気軽に物理学

学部生に伝える研究最前線
脳内のペプチドが精巣の機能を制御する



03 理学部 ニュース 月号 2023

宇宙からの最高エネルギー宇宙線
を捉えるテレスコープアレイ (TA)
実験。米国ユタ州の砂漠に設置する
地表粒子検出器を増やし、観測面積
を4倍にするTAX4を進めている。



表紙・裏表紙提供：東京大学宇宙線研究所

2022年度最後の「理学部ニュース」をお届け
します。3月号では、毎年、定年退職される方々
からのメッセージと、その方々を送る言葉を
掲載しています。研究者、大学人、そして一
人の人間としての人生を考えさせられます。
また、今年度で研究科長・学部長を退任され
る星野先生からも、ご挨拶を寄稿いただきま
した。通常の連載も充実しています。「理学
エッセイ」では、御殿下グラウンドでのサッ
カー交流を紹介いただいています。「研究最前
線」、「理学のススメ」、「1+1から∞の理学」の
連載記事でも読みごたえのあるものが揃いま
した。「研究者図鑑」では、数理学研究科の
松井先生に登場いただきました。なお、本号
をもって、池田さん、稲垣さんが編集委員を
退任されます。次号からは新たな委員に加
わっていただきます。また新たな連載企画が
登場する予定です。引き続きのご愛読をよろ
しくお願いします。

安東 正樹 (物理学専攻 准教授)

東京大学大学院理学系研究科・理学部ニュース

第54巻6号 ISSN 2187-3070

発行日：2023年3月20日

発行：東京大学大学院理学系研究科・理学部

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

編集：理学系研究科広報委員会所属 広報誌編集委員会
rigaku-news@adm.s.u-tokyo.ac.jp

安東 正樹 (物理学専攻)
竹内 一将 (物理学専攻)
田代 省平 (化学専攻)
池田 昌之 (地球惑星科学専攻)
稲垣 宗一 (生物科学専攻)
大澤 均 (総務チーム)
武田加奈子 (広報室)
印刷：三鈴印刷株式会社

理学部ニュース発刊の
お知らせメール配信中。
くわしくは理学部HPで
ご確認ください。



東京大学 理学部ニュース

検索

目次

理学エッセイ 第63回

03 東大の無形文化財？
竹内 春樹

研究科長あいさつ

04 研究科長・学部長の退任にあたり、コロナ禍の3年間を振り返って
星野 真弘

定年退職の方々を送る

05 電頭で鉱物を見続けた日々
小暮 敏博 送辞 高橋 嘉夫

好奇心と発見の喜びを原動力に
五神 真 送辞 上田 正仁

近未来、植物の光合成生産はどうなるのか？
寺島 一郎 送辞 塚谷 裕一

Acronyms と私

山内 薫 送辞 大越 慎一

感謝のみ —30年を振り返って—
山本 智 送辞 馬場 彩

学部生に伝える研究最前線

10 脳内のペプチドが精巢の機能を制御する
馬谷 千恵

視力100万の瞳でみたブラックホールジェット
沖野 大貴 / 本間 希樹

理学のススメ 第12回

12 気軽に物理学
駒木 彩乃

1+1から∞の理学 第22回

13 化学合成 × 生物合成で拓く次世代ものづくり
大栗 博毅

理學の研究者図鑑 第6回

14 数学で世界の成り立ちを理解したい！
松井 千尋

トピックス

15 谷口大輔氏が第13回(2022年度)日本学術振興会育志賞を受賞
小林 尚人

山口そのみ氏が第13回(2022年度)日本学術振興会育志賞を受賞
濡木 理

菅裕明教授の2023年ウルフ賞化学部門受賞が発表されました
後藤 佑樹

理学の本棚 第56回

16 「地球の中身」
廣瀬 敬

お知らせ

17 新任教員紹介
「宮沢弘成先生ご逝去の報に接して」

松尾 泰
博士学位記取得
人事異動報告
東大理学部基金



米国ユタ州・デルタ市郊外からのぞむ満点の星空。地上には望遠鏡アレイ実験のサイトBlack Rock Mesaに設置された大気蛍光望遠鏡がある。最高エネルギー宇宙線の空気シャワーから発せられる大気蛍光を捉え、砂漠地域に等間隔に設置された地表粒子検出器（=表紙参照）とのハイブリッド観測を行う